

令和6年度 年間活動報告

並びに 令和7年度活動計画



第5回全国大会 in 北九州（令和6年9月7日）

金光教全国信徒会

目 次

■令和 6 年度年間活動報告

令和 6 年度	全国信徒会 活動報告一覧表	1
令和 6 年度	主要活動及び諸会議報告	
	1. 人事並びに慶弔に関わる事項	2
	2. 年間の主な活動概要	2
	① 「第 5 回全国大会 in 北九州」の開催	3
	② 「30 日信行」の取り組み	4
	③ 「ご用奉仕」の取り組み	4
	④ 女性ネットワークの取り組み	4
	⑤ 委員の資質向上のための研鑽	5
	⑥ 「あいよかけよ」誌の発行	5
	⑦ 「当局との意見交換会」の開催	5
	⑧ 各種会議の報告	6
令和 6 年度	歳入・歳出決算書並びに監査報告	8
令和 6 年度	「あいよかけよ」誌 収支決算書並びに監査報告	9
令和 6 年度	教区信徒会 主行事活動報告	10

■令和 7 年度活動計画

令和 7 年度	全国信徒会 活動方針	13
令和 7 年度	活動方針の具体的方途	15
令和 7 年度	全国信徒会 活動実施計画一覧表	18
令和 7 年度	歳入・歳出予算書	19
令和 7 年度	「あいよかけよ」誌 収支予算書	20
令和 7 年度	全国信徒会 委員・役員 名簿	
	① 教区選出委員・特選委員 名簿	21
	② 委員役職・相談役・監事・参与及び当局主管等名簿	22
	③ 「あいよかけよ」誌編集委員会・全国信徒会協力会名簿	23
令和 7 年度	全国信徒会組織図	24

「あいよかけよ」誌 購読のお願い

金光教宣言、全国信徒会 綱領・布教実践項目

■ 各教会信徒会への回覧について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

【表紙写真】 令和6年9月7日、福岡県糸島市にある伊都文化会館大ホールにて開催された第5回全国大会in北九州。

P 令和 6 年度 全国信徒会 活動報告一覧表

《主要活動》

第5回全国大会 in 北九州

テーマ：「神人の道」を現し、和賀心をもって「世界真の平和、の祈りの輪を広げよう

全国信徒会は、平成30年度からブロック研修会に代えて全国大会を年1回開催することとなり、信心交流の場としてこれまで北海道・金光・四国・首都圏と開催し、令和6年度は9月7日に第5回全国大会 in 北九州を開催した。翌8日は長崎平和研修会を行った。

140教会874名の参加者で、前教主金光平輝様を偲んで黙祷。金光清治師の講話、アトラクション、懇親会が行われた。翌8日は長崎平和研修会の後、長崎駅前で散会となった。

《開催日時》令和6年9月7日（土）13:00 ～ 8日（日）〔1泊2日〕

《開催会場》伊都文化会館大ホール（福岡県糸島市）

《サブテーマ》「お差し向けは、神様の働きと受け止め、和賀心を育てる稽古に取り組む」

《講話講師》金光清治師（本部広前部長）「和賀心を拝む」

「30日信行」の取り組み

全国信徒会の委員、各教区信徒会の委員、各連合会の委員、賛同頂ける教会信奉者を対象に、「教祖様の『神人物語』をお手本に、それぞれの『神人物語』を編む」との教団の願いのもとに、①「神様との対話する力を高めさせていただく」、②「神様との縦軸を太くさせていただく」、③「自分自身の心の使い方と行動を変えていく」ことを目的としての取り組みを願って、「30日信行」に取り組んだ。

《期間》令和6年7月1日～31日

《参加者》チェックシート提出人数 146教会 668名

「あいよかけよ」誌の発行

「あいよかけよ」誌は、全国信徒会の機関誌としての役割を果たすとともに、文書布教の推進という面の取り組みも進め、毎月発行（年12回）している。購読数3800部を目指しているが、信奉者の高齢化、信徒の減少等により、年々購読数の減少が続いている。

令和6年度は、各教区委員長に拡販のお願いをすると共に、隔月末に定期的に編集企画会議を開催し、新しい企画や取材先の情報交換を行い、誌面の充実を図る取り組みを行った。

《諸会議》

分 類	会議名称	期 日	出席者数
委員総会	第50回委員総会[決算総会](オンライン)	3月2日(土)	27名
	第51回委員総会[予算総会](オンライン併用)	12月8日(日)	21名
部会・全体会議	部会・全体会議(オンライン併用)	6月9日(日)	21名
常任委員会	第104回常任委員会(オンライン)	2月3日(土)	17名
	第105回常任委員会(オンライン併用)	6月8日(土)	21名
	第106回常任委員会(オンライン)	8月24日(土)	21名
	第107回常任委員会(オンライン)	11月2日(土)	19名
活動運営協議会	第25回活動運営協議会(オンライン併用)	12月7日(土)	22名
部長会・三役会	第1回三役会(オンライン)	10月14日(日)	8名
その他	刊行物等運営審議会(オンライン併用)	3月3日(日)	8名
当局との意見交換	意見交換会(本部教庁会議室) 令和7年	1月18日(土)	15名

令和6年度 主要活動及び諸会議報告

1. 人事並びに慶弔に関わる事項

なし

2. 年間の主な活動概要

活動テーマ：「神人」を現し、お道を伝える

令和6年度は、『神人』を現し、お道を伝える」を活動テーマに掲げ、太田明委員長のもと、2期目の年の活動を行った。

2月に第104回常任委員会をオンライン（Zoom）で、3月に第50回委員総会[決算総会]と刊行物等運営協議会（1回）を本部教庁会議室（対面）＋オンライン（Zoom）で開催、6月に第105回常任委員会、部会・全体会議、並びに12月に第25回活動運営協議会、第51回委員総会[予算総会]を本部教庁会議室（対面）＋オンライン（Zoom）で開催、その他の常任委員会（3回）、三役会（1回）をオンライン（Zoom）で開催することができ、支障をきたすことなく運営することができた。

毎年1月に開催している当局との意見交換会については、橋本美智雄教務総長をはじめとする内局が5月に発足し、8月に意見交換会を予定していたが、前教主金光平輝様のご帰幽、8月の教葬があり、令和6年度中には開催できず、令和7年1月に本部教庁会議室（対面）で開催された。当局から令和7年度の教団の願いについての説明があり、全国信徒会から令和7年度の活動について説明した。また、第6回全国信大会 in 東海について意見交換を行った。

第5回全国大会 in 北九州については、9月7日、福岡県糸島市にある伊都文化会館大ホールにて、大会テーマを、「神人の道」を現し、和賀心をもって「世界真の平和」の祈りの輪を広げよう、また、サブテーマに、お差し向けは、神様の働きと受け止め、和賀心を育てる稽古に取り組む、として第5回全国大会 in 北九州を開催した。140教会874名の参加者で、前教主金光平輝様を偲んで黙祷。金光清治師の講話、アトラクション、懇親会が行われた。翌8日は長崎平和研修会の後、長崎駅前で散会となった。

祭場での祭典時のご用奉仕について、令和6年度においては、4月天地金乃神大祭、6月教団独立記念祭の前日と当日、10月生神金光大神大祭、12月布教功労者報徳祭の前日と当日、各祭典にて、延べ91名の全国信徒会委員が参拝者の案内、最終日は祭典後の参列教師控室の後片付け、祭場2階トイレ洒掃（祭典前日）をさせて頂いた。

生活運動推進プロジェクトでは、これまで進めてきた「30日信行」に取り組み、全教会に「30日信行のご案内」を配布させて頂き、668名の信奉者の取り組みがあった。令和7年度も生活運動の実践として、この活動を継続していく予定である。

女性ネットワークは、これまで全国信徒会の行事に併せて研修会などを開催してきたが、令和6年度は鳥取県米子教会に参拝し、朝のご祈念・教会長の講話を拝聴し研修させて頂いた。その後、足立美術館に移動して見学研修を行った。

「あいよかけよ」誌の発行については、毎月1回の発行ができた。新型コロナの5類に引き下げにより、少しずつ取材活動ができるようになってきた。隔月、対面・オンラインで編集企画会議を開催し、編集長、編集委員が誌面の充実を目指して意見を交わした。

また、毎年発行している全国信徒会の活動報告については、「令和5年度年間活動報告並びに令和6年度活動計画」として6月に発行し、教団独立記念祭時の交付物として全教に配布させて頂いた。

① 「第5回全国大会 in 北九州」の開催

9月7日、福岡県糸島市にある伊都文化会館大ホールにて、大会テーマを「神人の道」を現し、和賀心をもって「世界真の平和」の祈りの輪を広げよう、また、サブテーマに、お差し向けは、神様の働きと受け止め、和賀心を育てる稽古に取り組む、として第5回全国大会 in 北九州を開催した。

この大会は、立教165年を迎え、立教160年記念大会で「和賀心スタート 十年先を楽しみに」の現教主金光浩道様講話を頂いて5年、その継続発展を受け継ぐ、教区信徒会の願いを基盤とさせて頂いた。

収容人数900人の会場は、140教会874名の参加者で、その内訳は北九州783名と、関東7名、東近畿5名、西近畿1名、東中国2名、西中国44名、四国7名、南九州25名の91名であった。

冒頭に前教主金光平輝様を偲んで黙祷。その後、北九州教区や各連合会の活動紹介のスライドがあり、太田明大会委員長、藤本有輝北九州教務センター所長の挨拶のあと、第一部として金光清治師の「和賀心^{おろが}を拝む」の講題で、約1時間の講話があった。

その後、休憩をはさみ第二部として、次世代からの平和メッセージ、さまざまなアトラクションとしてコーラス、バンド演奏などのミュージックステージが行われた。

閉会行事では、実行委員長の北九州教区信徒会委員長・池尻勝美氏の挨拶、ご祈念の後、全日程を無事滞りなく終了した。

同じ会場の多目的ホールで17時30分より、懇親会が、美味しい食事と各地からの参加者の歓談が行われ、全国の信徒会にふれて、全国に仲間ができた感じが持てたなか、糸島市吹奏楽団の演奏、ビンゴゲームや炭坑節などで楽しく過ごした。

翌8日は参加者29名で、長崎平和研修会としてホテルを朝8時半に出発。長崎までの道中、バスの中で自己紹介と大会の一口感話があって、参加者同士の交流があり、車内は和やかとなって、仲間の輪が広がっていった。

バスで長崎に向かい平和公園の祈念像の雰囲気思わず手を合わせ、北九州教区女性部で折られた千羽鶴の献納に、「和賀心を以て世界真の平和」を祈る輪の広がりを感じた。

その後昼食の後、13時に長崎原爆資料館にて見学研修、その後15時に長崎駅前で散会となった。

【「あいよかけよ」誌No.589（2024年10月号）にて報告】

② 「30日信行」の取り組み

本年は、教祖150年に向けての最初の年に当たり、あらためて日々生かされていることへのお礼と、至らない事へのお詫び、これからのお願ひに対し、全国信奉者の皆様と共に思いを込めて「30日信行」の取り組みをお供えしたいと取り組んだ。



《期 間》令和6年7月1日～31日

《参加者》チェックシート提出人数 668名

北海道	東北	関東	信越	東海	東近畿	中近畿	西近畿
0	4	34	0	8	29	46	70
東中国	西中国	四国	北九州	南九州	海外		計
91	59	72	145	110	0		668

《評価・反省点》

- ・令和6年度もご本部大祭時の交付物として全教会へ資料を配布して頂くと共に、教区委員長からの周知をお願いした。今年も「あいよかけよ」誌の見開きページのとじ込みを掲載した。
- ・教区間で取り組みにばらつきがあり、全国的な活動に至っていない。

③ 「ご用奉仕」の取り組み

令和年度ご霊地での祭典時に、全国信徒会委員の参拝にあわせて、ご用奉仕をさせて頂いた。

ご用奉仕内容：参拝者の座席案内、祭典後の参列教師控室などの後片付けを行った。

また、前教主金光平輝様告別式並びに本葬においても、ご用奉仕をさせて頂いた。

祭典名他		期 日	参加者数	備 考
第50回委員総会		3月2日	12名	旧教庁休憩所及びトイレ
天地金乃神大祭	第1日	3月31日	4名	エリア指定での座席案内
	第2日	4月4日	7名	
	第3日	4月7日	7名	
教団独立記念祭 前日トイレ洒掃		6月8日	11名	祭場2階トイレ
教団独立記念祭		6月9日	10名	祭場入案内係他
生神金光大神大祭	第1日	9月29日	4名	祭場入案内係他
	第2日	10月6日	7名	
	第3日	10月10日	3名	
布教功労者報徳祭前日トイレ洒掃		12月7日	15名	祭場2階トイレ
布教功労者報徳祭		12月8日	11名	祭場入り口での検温・消毒
計			延べ91名	
前教主金光平輝様終祭		7月24日	2名	受付
前教主金光平輝様告別式		7月25日	2名	受付
前教主金光平輝様本葬		8月29日	8名	案内、受付、偲び草渡し
計			延べ12名	

④ 女性ネットワークの取り組み

➤ 教祖直信教会への参拝（6月9～10日）

6月9日の祭典後車に分乗し、女性ネットワーク委員他14名で鳥取県米子教会に参拝。翌朝、朝ご祈念に参拝、教会長・河合泰恵先生のお話を拝聴し、研修を行った。その後朝食を取り、足立美術館で見学研修を行った。

【「あいよかけよ」誌№586（2024年7月号）にて報告】

⑤ 委員の資質向上のための研鑽

➤ 委員総会時の教話・体験発表

- ・3月2日 第50回委員総会（決算総会）において、名倉 嘉史常任委員（中近畿・藤井

寺)の信心スピーチを聞いて研修した。

- ・12月7日 第25回 活動運営協議会において、阪本 正雄副委員長(関東・中野)の信心スピーチを聞いて研修した。

▶ 修徳殿入殿(信徒入殿)

- ・令和6年度は、委員研修の一環として、「修徳殿入殿」に取り組み、以下の参加があった。修徳殿に初めて入殿した委員からは、「2日間の入殿を通して、信心の見直しをすることができて良かった」という感想が寄せられた。

5月25～26日 8名中、委員3名参加

⑥ 「あいよかけよ」誌の発行

「あいよかけよ」誌は全国信徒会の機関誌として文書布教を担い、信心生活のお役に立つことを願いとして取り組み、信徒会諸活動の報告や信心を学ぶための「あいよかけよ信心教室」等を掲載してきた。また、令和3年度からシリーズとして、「難はみかげ」「幸せを感じる瞬間」のテーマで投稿記事を掲載し、好評である。

令和6年12月の有料購読冊数は3,411冊であり、信奉者の高齢化、信徒の減少を背景に、年々購読数の減少が続いている。

さらに、コロナ禍が長引く中、信徒会活動、取材活動の自粛が余儀なくされ、掲載記事作成も困難な状況となっているが、令和6年度は、隔月末に定期的に編集企画会議を開催し、新しい企画や取材先の情報交換を行い、誌面の充実を図る取り組みを行った。

<参考> 有料購読冊数の推移 ※各年12月時点の冊数

平成 12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
8,283冊	8,284冊	8,099冊	7,903冊	7,769冊	7,495冊	7,314冊	7,097冊	6,520冊
21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
6,583冊	6,531冊	6,230冊	6,075冊	5,999冊	5,692冊	5,466冊	5,129冊	4,918冊
30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度		
4,707冊	4,455冊	4,306冊	3,930冊	3,743冊	3,687冊	3,411冊		

⑦ 「当局との意見交換会」の開催

▶ 当局との意見交換会

- ・日時：令和7年1月18日(土) 14:00～16:30
- ・場所：本部教庁4階大会議室
- ・出席者：《本部当局》橋本教務総長、和田総務部長、塚本布教部長、橋本財務部長、佐藤布教部次長、金光布教部書記
《全国信徒会》太田委員長、阪本副委員長、野田副委員長、中谷副委員長、伊藤総務部長(Zoom)、花岡経理部長、重見信心生活推進PT代表、小山運営部員、吉岡事務局員
- ・内容：1) 教団動向に関わって、第62回教団会の報告
2) 令和7年度教団活動基本方針・活動方針の説明(教務総長)
3) 意見交換(教団の活動方針、人材育成、全国信徒会の役割など)

⑧各種会議の報告

注) 出席者数の2項目は布教部・事務局を示す

会議名	期 日	場 所 又は方法	出席者数
第104回常任委員会	2月3日(土) 13:00～15:15	Zoomによるオンライン会議	17名
	第50回委員総会(決算総会)に向けて、提出議題の審議 [議題] ①令和5年度歳入歳出決算報告承認の件 ②令和5年度「あいよかけよ」誌の収支決算報告承認の件 ③令和5年度全国信徒会協力会決算報告承認の件 ④令和6年度会議及び活動実施計画について ⑤「第5回全国大会 in 北九州」について ⑥令和6年能登半島地震支援について ⑦その他		
第50回委員総会 (決算総会)	3月2日(土) 13:00～16:30	教庁4階大会議室 Zoomによるオンライン併用	24+3名
	[定足数の確認] 出席18名+オンライン6名=24名(総会成立)		
	《挨拶》布教部長・石黒 眞樹先生		
	《信心スピーチ》名倉 嘉史氏(藤井寺教会・中近畿) 未信奉者だった名倉氏はご自身の病気によりご神縁をいただかれていた 奥様よりこの道に導かれ、いろいろな体験を通して、お取次をいただいて の生活を歩めていると話された。		
	[議長] 内門 三朗氏(鹿児島教会・南九州) [議案] 第1号議案 令和5年度 全国信徒会活動報告承認の件 第2号議案 令和5年度 全国信徒会歳入歳出決算報告承認の件 第3号議案 令和5年度「あいよかけよ」誌収支決算報告承認の件 報告事項 ・全国信徒会協力会決算報告 ・「30日信行」について ・第5回全国大会 in 北九州について ・能登半島地震救済募金について ・能登半島地震救済募金について 御用奉仕(洒掃)の案内 【「あいよかけよ」誌No.583(2024年4月号)にて報告】		
	[ご用奉仕]境内休憩所、トイレの洒掃奉仕(12名)		
刊行物等運営審議会	3月3日(日) 9:00～11:30	教庁4階大会議室+ Zoomによるオンライン併用	8名
	[議題] ①「あいよかけよ」誌編集方針・経営方針について ・購読数を増やし、収入増を図る案 ・発行経費を見なおす案 ②全国信徒会年間活動報告書について		
第105回常任委員会 部会・全体会議	6月8日(土) 13:00～16:00	教庁4階大会議室	20+1名
	6月9日(日) 9:00～11:30	Zoomによるオンライン併用	20+1名
	[議題] ①前回の常任委員会の議事録報告 ②刊行物等運営審議会の議事録報告ご用奉仕について ③各部・各プロジェクト、各教区からの3月以降の活動報告 ④御用奉仕について ⑤その他 第5回全国大会 in 北九州		
	[ご用奉仕]祭典前日祭場2階のトイレの洒掃奉仕(11名)、教団独立記念祭にて案内係等のご用奉仕実施(10名)		

会 議 名	期 日	場 所 又は方法	出席者数
第 106 回常任委員会	8 月 24 日(土) 9:00～11:30	Zoom によるオンライン会議	19+2名
	[議題] ①令和 6 年度全国信徒会の具体的取り組みについて ・「全国信徒会第 5 回全国大会 in 北九州」 ・各部・各プロジェクトからの活動報告 「30日信行」、女性ネットワーク研修会、ご用奉仕など ②次年度計画の検討 ・活動方針、予算等 ・「全国信徒会第 6 回全国大会」について ・その他		
三役・部長・PT 代表 会議	10 月 27 日(日) 10:00～12:35	Zoom によるオンライン会議	8名
	[議題] ①令和6年度活動概況報告 ②第 51 回委員総会(予算総会)提出議案の確認 ③その他		
第 107 回常任委員会	11 月 2 日(土) 13:30～16:00	Zoom によるオンライン会議	17+2名
	[議題] ①令和 6 年度活動の概況報告 ②第 51 回委員総会(予算総会)提出議案の確認 ③令和 7 年度 活動方針案・活動方針の具体化について ④令和 7 年度 活動実施計画案について ⑤令和 7 年度 全国信徒会・あいよかけよ誌・協力会収支予算案 ⑥第 5 回全国大会 in 北九州 ⑦第 6 回全国大会の開催について		
第 25 回活動運営 協議会	12 月 7 日(土) 13:00～17:00	教庁 4 階大会議室 Zoom によるオンライン併用	21+1名
	《挨拶》布教部長・塚 P6,一真先生		
	《信心スピーチ》阪本 正雄氏(中野教会・関東) ソフトボールが縁でフォーゲル隊に入隊し、金光教に出会った。以後、活動を通して育てられ、人との繋がりができ、現在の数々のご用を頂いている。ボランティア活動や自身の病気を通して人に接し、人の幸せをわが喜びとする信心のスタイルを求めていると話された。		
	[内容] ①令和 6 年度事業総括(実施事業についての報告) ②各部・各プロジェクト活動報告(総務部、経理部、事業部、女性ネットワーク、生活運動推進プロジェクト) ③令和 6 年度各教区活動実施状況及び問題点等の報告 ④教区信徒会活動について ⑤令和 7 年度「第 6 回全国大会 in 東海」について ⑥その他		
	[ご用奉仕] 活動運営協議会終了後、祭場2階のトイレの洒掃奉仕(15 名)		
第 51 回委員総会 (予算総会)	12 月 8 日(日) 9:00～11:00	教庁 4 階大会議室	20+1名
	[定足数の確認] 出席者20名(総会成立)		
	[議長] 名倉 嘉史氏(藤井寺教会・中近畿) [議案] 第 1 号議案 令和 7 年度全国信徒会活動方針案承認の件 第 2 号議案 令和 7 年度全国信徒会活動実施計画案(一覧)承認の件 第 3 号議案 令和 7 年度歳入・歳出予算案承認の件 第 4 号議案 令和 7 年度「あいよかけよ」誌収支予算案承認の件 第 5 号議案 令和 7 年度全国信徒会協力会予算案承認の件 「第 6 回全国大会 in 東海」について		
	[ご用奉仕] 委員総会終了後、布教功労者報徳祭において、参拝者案内のご用奉仕実施(11 名)		

令和6年度 歳入・歳出 決算書

令和 6年1月1日 ～ 令和 6年12月31日

金光教全国信徒会
(単位:円)

歳入の部

款	項	予算額	決算額	増 減	備 考
1. 拠 出 金	① 拠 出 金	1,936,500	2,027,000	90,500	12教区、西中国R5年分含む
2. 協 力 金	① 協 力 金	0	0	0	全国信徒会協力会
3. 諸 収 入	① 受 取 利 息	1,000	565	△ 435	
	② 雑 収 入	0	8,947	8,947	
4. 繰 越 金	① 前 期 繰 越 金	5,200,000	4,456,583	△ 743,417	
歳 入 合 計		7,137,500	6,493,095	△ 644,405	

歳出の部

款	項	予算額	決算額	増 減	備 考
1. 活 動 費		2,460,000	1,382,423	1,077,577	
	① 研 修 会 費	1,800,000	900,000	900,000	
	② 各種活動協賛金	60,000	26,000	34,000	広島平和集会20千円 他
	③ 広 報 活 動 費	250,000	283,760	△ 33,760	年間活動報告書
	④ 女性ネットワーク	100,000	100,000	0	
	⑤ 生活運動推進PT	200,000	62,466	137,534	
	⑥ 運 営 部	50,000	10197	39,803	
2. 会 議 費		1,550,000	946,197	603,803	
	① 委 員 会 費	100,000	40,403	59,597	
	② 常 任 委 員 会 費	100,000	51,194	48,806	
	③ 委 員 交 通 費	1,300,000	854,600	445,400	
	④ そ の 他 会 議 費	50,000	-	50,000	
3. 事 務 局 費		320,000	547,800	△ 227,800	
	① 旅 費 交 通 費	50,000	80,800	△ 30,800	
	② 備 品 費	5,000	0	5,000	
	③ 通 信 費	150,000	104,830	45,170	
	④ 消 耗 品 費	40,000	9,900	30,100	
	⑤ 印 刷 費	50,000	0	50,000	
	⑥ 支 払 手 数 料	5,000	2,270	2,730	
	⑦ 雑 費	20,000	350,000	△ 330,000	能登半島地震見舞金 前教主金光様玉串料
4. 予 備 費	① 予 備 費	2,807,500	0	2,807,500	
歳 出 合 計		7,137,500	2,876,420	4,261,080	

歳 入 合 計	6,493,095
歳 出 合 計	2,876,420
次期繰越金	3,616,675

次期繰越金内訳	
現 金	81,023
郵便貯金	3,535,652
合 計	3,616,675

【監査報告】

令和6年度金光教全国信徒会の歳入・歳出決算書を精査した結果、正 当に処理され、且つ正確であることを認めます。

令和7年3月 4日

監事 仙石 貴宏 (印)

令和6年度「あいよかけよ」誌 収支決算書

令和 6年1月1日 ～ 令和 6年12月31日

収入の部

(単位:円)

款 項	予 算 額	決 算 額	増 △減	摘 要
I. 購読料収入	7,710,000	7,572,021	△ 137,979	
1. 定期購読料	7,700,000	7,523,481	△ 176,519	
2. スポット収入	10,000	48,540	38,540	
II. 広告収入	2,300,000	2,255,000	△ 45,000	
1. 広告料収入	2,100,000	2,079,000	△ 21,000	
2. 年賀広告収入	100,000	88,000	△ 12,000	
3. 暑中広告収入	100,000	88,000	△ 12,000	
III. 受取利息	0	26	26	
IV. 雑収入	0	34,800	34,800	令和5年度分法人税還付金
V. 前年度繰越金	240,000	586,708	346,708	
合 計	10,250,000	10,448,555	198,555	

支出の部

款 項	予 算 額	決 算 額	増 △減	摘 要
I. 製本原価	8,670,000	7,569,009	1,100,991	
1. 印刷製本費	3,000,000	3,312,100	△ 312,100	印刷製本
2. 梱包発送費	1,650,000	1,599,390	50,610	
3. 通信費	120,000	48,000	72,000	
4. 制作費	3,200,000	2,274,000	926,000	
5. 編集会議費	200,000	20,580	179,420	
6. 取材経費	500,000	314,939	185,061	
II. 一般管理費	1,520,000	1,770,495	△ 250,495	
1. 事務外注費	850,000	753,500	96,500	購読者管理・経理事務費・顧問料
2. 通信費	120,000	181,407	△ 61,407	
3. 広告宣伝費	0	26,400	△ 26,400	
4. 支払手数料	120,000	175,134	△ 55,134	
5. 事務消耗品費	100,000	107,051	△ 7,051	
6. 修繕費	0	0	0	
7. 租税公課	150,000	322,003	△ 172,003	法人税、法人県民税、法人住民税等
8. 接待交際費	0	0	0	
9. 備品費	0	0	0	
10. 旅費交通費	50,000	0	50,000	
11. 運営会議費	30,000	0	30,000	
12. 雑費	100,000	205,000	△ 105,000	図書券
13. 未払消費税	0	0	0	
III. 予備費	60,000	0	60,000	
1. 予備費	60,000	0	60,000	
IV. 次年度繰越金	0	1,109,051	△ 1,109,051	
合 計	10,250,000	10,448,555	△ 198,555	

財産目録(令和 4年12月31日現在)

収入合計	9,861,847	現金	42,891
支出合計	9,339,504	普通預金	18,043
当年度収支差額	522,343	ゆうちょ普通預金	113,024
前年度繰越金	586,708	ゆうちょ振替	8,147,002
次年度繰越金	1,109,051	合 計	8,320,960

【監査報告】

令和6年度金光教全国信徒会の「あいよかけよ」誌の収入・支出を精査した結果、
正当に処理され、且つ正確であることを認めます。

令和 7年 3月 4日

監事 仙石 貴宏 (印)

令和6年度 教区信徒会 主行事活動報告

1. 北海道教区信徒会

報告者：千葉 利樹

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	24	教区信徒会委員総会	11 名	ホテルノースシティ
4	4	三者懇談会(教務センター、教師会、信徒会)	4～6 名	札幌南教会
7	24	三者懇談会(教務センター、教師会、信徒会)	4～6 名	札幌南教会
10	6	教区信徒会常任委員会 明年度信徒総会・講話会の準備	8 名	札幌南教会

2. 東北教区信徒会

報告者：小山 正弘

月	日	内 容	参加者数	場 所
2	17	教区信徒会委員総会	6 名	仙台駅近郊
7	20	教区信徒会委員研修会	5 名	仙台教会
9	8	補教集会に教区信徒会委員も参加	3 名	仙台駅近郊

3. 関東教区信徒会

報告者：阪本 正雄

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	21	第4回地連委員交流会	17 名	金光教センタービル
2	11	第30回首都圏「女性の集い」	104 名	金光教館イーストホール +Zoom ウェビナー
3	16	教区信徒会第1回委員会	14 名	オンライン会議(Zoom)
5	18	教区信徒会第2回委員会	16 名	オンライン会議(Zoom)
6	29	教区信徒会第3回委員会	17 名	オンライン会議(Zoom)
9	6～9	全国信徒会「第5回全国大会 in 北九州」参加	7 名	福岡県・伊都文化会館
9	14	教区信徒会第4回委員会	16 名	オンライン会議(Zoom)
11	4	教区信徒会第5回委員会	14 名	オンライン会議(Zoom)
12	14	教区信徒会第27回委員総会	17 名	金光教センタービル +オンライン(Zoom)

4. 信越教区信徒会

月	日	内 容	参加者数	場 所

5. 東海教区信徒会

報告者：浅井 勝美

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	15	教区信徒会委員総会	10 名	名古屋センター
3	18	教区信徒会委員会「信心研修会」について	8 名	名古屋センター
5	24	教区信徒会委員会「信心研修会」について	7 名	名古屋センター
7	28	信心研修会「神人の集い」(リモート40名含む)	73 名	港湾会館
8	21	教区信徒会委員会 信心研修会の反省	6 名	名古屋センター
10	28	教区信徒会委員会 7年度信心研修会について	5 名	名古屋センター
11	25	教区信徒会委員会 総会準備	7 名	名古屋センター

6. 東近畿教区信徒会

報告者：勝見 嘉彦

月	日	内 容	参加者数	場 所
2	11	教区信徒会信徒部長会議 第42回教区信徒研修会 令和6年度委員総会	16 名	東近畿教務センター
7	14	第 119 回常任委員会	14 名	武生教会
7	14	令和 6 年度教区信徒信心研修会	29 名	武生教会
9	15	第 43 回教区信徒研修会 第 120 回常任委員会	13 名	東近畿教務センター
11	24	第 44 回教区信徒研修会 第 121 回常任委員会	16 名	東近畿教務センター

7. 中近畿教区信徒会

報告者：渡辺 秀幸

月	日	内 容	参加者数	場 所
5	11	定例委員会・決算予算報告 各地連活動計画・「女性の集い」について	12 名	大阪センター
9	14	定例委員会・各地連活動計画 「女性の集い」報告	12 名	大阪センター
12	21	定例委員会・次年度計画・予算計画 各地連活動計画・懇親会	14 名	大阪センター

8. 西近畿教区信徒会

報告者：大西 昌信

月	日	内 容	参加者数	場 所
2	10	教区信徒会令和 6 年度総会	9 名	西近畿教務センター
7		30 日信行	70 名	各教会・家庭
11	9	教区信徒会連絡協議会	8 名	西近畿教務センター

9. 東中国教区信徒会

報告者：平井 道彦

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	15	教区信徒会委員総会	14 名	東中国教務センター
5	19	教区信徒会第 22 回地区別交流会	10 名	大倉教会
9	7	岡山県東部教会連合会信奉者のつどい	58 名	御野教会
9	23	おそうじ奉仕の会	41 名	本部境内、真光園

10. 西中国教区信徒会

報告者：永井 猛

月	日	内 容	参加者数	場 所
3	10	第 18 回信心信行勢参拝	230 名	ご霊地
7	13	第 79 回金光教広島平和集会	180 名	原爆供養塔前
8	12	第 40 回金光教山口平和集会	57 名	山口県教育会館

11. 四国教区信徒会

報告者：伊藤 道教

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	20	教区信徒会委員総会	13 名	四国教務センター
2	4	教区勢参拝	約 40 名	ご霊地
3	30	教区信徒会委員会	11 名	四国教務センター
5	11	教区信徒会委員会	8 名	四国教務センター

6	15	教区信徒研修会	31 名	四国教務センター
7	7	教区勢参拝 講師 橋本 美智雄治師	90 名	ご霊地
9	7, 8	全国信徒会「第5回全国大会 in 北九州」参加	7 名	糸島市・伊都文化会館
9	21	教区信徒会委員会	9 名	四国教務センター

12. 北九州教区信徒会

報告者：池尻 勝美

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	21	総会、「第 5 回全国大会 in 北九州」懇談会 (講師: 太田委員長・中谷副委員長)	40 名	北九州教務センター
3	3	教区信徒会女性部研修会 発表者: 上田恵氏、砥綿順子氏	249 名	北九州芸術劇場
5	12	常任委員会・青壮年対話・文書推進委員会	30 名	北九州教務センター
9	7, 8	全国信徒会「第 5 回全国大会 in 北九州」 講師: 金光清治師、8 日: 長崎平和研修会	874 名	糸島市・伊都文化会館
10	13	常任委員会・青壮年対話・文書推進委員会	32 名	北九州教務センター
11	16	総会、「教師と信徒との青壮年交流の集い」	38 名	北九州教務センター

13. 南九州教区信徒会

報告者：重見 敏也

月	日	内 容	参加者数	場 所
6	22	教区信徒会委員会	13 名	大分教会
6	23	教区信徒委員と地元信徒との交流・意見交換	31 名	大分教会
9	7, 8	全国信徒会「第5回全国大会 in 北九州」参加	26 名	糸島市・伊都文化会館
12	14,15	教区信徒会委員総会	16 名	鹿児島教会

令和7年度
全国信徒会活動計画

令和7年度 全国信徒会 活動方針

活動テーマ：「神人」を現し、お道を伝える

金光教全国信徒会

委員長 太田 明

去る、令和6年7月21日に、前教主金光平輝様が御歳89才8ヶ月で御帰幽になりました。

平成3年に四代金光様のみ跡を継がれ、教主としてお立ち下され、以来6期30年にわたる御取次の御用に従事くださりましたことに御礼申し上げますと共に、ここからの教団の営みの上に、御霊神としてのお働きをお願い申し上げたいと思います。

令和6年7月24・25日の終祭・告別式、8月29日の本葬は、厳かに執り行われ、全国信徒会としても、当日の受付の御用奉仕を担当させていただきましたこと、まことにありがたいことと受け止めさせていただいております。

新型コロナウイルスの感染拡大から、世界中が閉ざされた数年間、教団も教会も大変な時期を乗り切ってきたと思います。そのことを通して失ったもの、新たに生み出されたもの、そして、私たちの信心展開がどうであったか、改めて問い直されるのではないのでしょうか。暮らしは元に戻りつつありますが、単に、以前に戻ることでなく、体験したことをより工夫し、実践を積み重ねて、より信心の展開が求められると思います。

令和6年5月9日、岩崎内局の後を受けて、新たに橋本内局が発足しました。橋本内局におかれましては、これからの教団活動をすすめられる中、多くの課題があります。教団施設の維持管理、各種団体の活動・教務機関の活性化、本部が企画する集会・会合等の実施、「金光新聞」、放送センター（ラジオ放送）、金光教徒社など多岐にわたります。こうした課題を踏まえて、新しい内局は進んで行かれることと思います。

全国信徒会といたしましても、教団の基本方針、活動方針を共有して信徒の立場に立って、神様が喜んで下さることを願って、時代に即した諸活動を力強く求め、邁進したいと思います。神様との縦軸を太くしていくことはもとより、信奉者間の横軸も大切なことであります。そして、全国信徒会委員をはじめ、各教区信徒会委員とのパイプも太くし、全国信徒会の働きが一層理解され、活動が浸透して行きますよう、諸活動を進めて行きたいと願っています。

令和7年度 教団活動 基本方針・活動方針

基本方針 天地書附を体して、世界の平和と人類の助かりの光に

- 活動方針
- 1 各地のお広前の働きを一層に展開する
 - 2 共に「教団の布教」の推進を担う
 - 3 将来を担う人材を育成する

令和7年度 全国信徒会 活動テーマ

「神人」を現し、お道を伝える

おもな活動

1. 全国大会「第6回全国大会 in 東海」の開催
2. 「信心生活推進プロジェクト」の具体的な取組み
「30日信行」の実施
「信心の継承」アンケートの分析と今後展開 人材育成・(教区信徒会にて取組む)
3. 教祖100年記念映画「おかげは和賀心にあり」の上映会の推進
4. 「女性ネットワーク」の活動展開：委員研修会の実施
5. 「あいよかけよ」誌の発行
6. 委員の資質向上のための研鑽：委員研修会の開催・修徳殿入殿
7. ご用奉仕（本部大祭時）・洒掃
8. 「当局との意見交換会」の開催

令和7年度 活動方針の具体的方途

1. 全国信徒会 第6回全国大会 in 東海「神人の集い」の開催

全国信徒会におきましては、平成29年まで、全国3地域においてブロック信心研修会が開催されていましたが、当初の目標が達成され、信奉者間の「横軸」をより太く、さらに信心交流の場として、全国大会を開催することといたしました。

これまでに、北海道・金光・四国・首都圏・北九州と開催してきました。以前は、地域性が強かったのですが、全国という枠組みの中で、全国の信徒同志の交流ができ、全国信徒会に対する意識も変わってきています。また、開催にあたっては大変なご負担をかけていますが、地域活動の活性化の一助となっているのではないかと考えています。

本年度は、第6回全国大会 in 東海「神人の集い」を開催いたします。

開催テーマ 「神人」を現し、お道を伝える

大会テーマ 神のおかげにめざめ、お礼と喜びの生活をすすめよう

開催日時 令和7年8月24日（日）13:00～16:45

開催会場 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）10階研修室

開催内容 ・開会行事

・教区紹介（ムービーまたはスライドショー）

〔第一部〕信心体験発表

〔第二部〕道コン～お道の仲間との懇談～

・閉会行事

・懇親会（17:00～19:00）

主 催 金光教全国信徒会

担 当 金光教東海教区信徒会

2. 「生活運動推進プロジェクト」の具体的な取組み

1) 「30日信行」の取組み

【願 い】 教祖150年に向けて二年目の信心の研鑽を重ね、その取組みをお供えさせて頂く

1. 自分にとって自身の取組みの本気度を自分で確認できる。
2. 家族揃って取組むことにより信心継承のツールとなる。
3. お広前で声を掛けることによって連帯感がうまれる。
4. 教会、連合会において教祖150年に向けての気運が醸成される。
5. 自分が普段頂いている、おかげを改めて思い返し、お礼の気持ちで信行に取組むことで感じ方、見方が変わってくる。

【実践項目の設定について】

1. それぞれが項目を決めて、家族で取組めるものを考える。
2. 信徒会単位で取り決めて一緒に取組む。
3. 自己鍛錬の目標を決める。
4. 全国信徒会の布教実践項目に取組む。

【取組みの流れ】（期間 令和7年7月1日～31日）

必要書類は、本部交付物及び各教区信徒会委員長を通じて各信徒会へお届け

＊チェックシートに実践項目を記入後、教会に取組み成就のお願いのお届けをして、お取次を頂き、期間終了後、チェックシートを教会に取組み成就の御礼のお届けをし、お取次を頂いて下さい。

＊チェックシートは、全国信徒会から本部広前にお届けさせていただきます。

＊教会信徒会でまとめて、9月10日迄に、全国信徒会事務局まで、ご送付ください。

3. 教祖100年記念映画「おかげは和賀心にあり」の上映会の推進

1983年、教祖100年を記念として、記念映画「おかげは和賀心にあり」が製作されました。既に40年を経過していますが、今なお、新鮮な思いで映画を鑑賞することが出来ています。教祖様のご生涯、そして、教祖様が人間に説かれたみ教えが映画化されたものです。教祖様にまつわる書籍は多く刊行されていますが、映像化されたものは唯一です。

映像を通して教祖金光大神様の後半生が描かれています。直信となられた方々は次々と教祖に触れ、助かり、道を伝えていく姿をドラマ化し、多くの皆様に感動を与える名作となったと言っても過言ではありません。教祖140年のお年柄には、各地で映画の上映会が開催され、特に、若い信奉者の方々に感動を与えてきました。また、年配の信奉者の方々が、再度、鑑賞されても今なお色褪せることなく映画の素晴らしさを与え続けています。

全国信徒会は、教祖150年を目指し、40年前に製作された記念映画「おかげは和賀心にあり」を、再び多くの皆様にご鑑賞いただき、信心の見直し、再考、気付など信心面から、新たな信心の展開を願うものです。

○各教区信徒会を軸に、各連合会、各教会へ記念映画上映会開催を働きかけていく。

4. 「女性ネットワーク」の活動展開

女性ネットワークは、全国信徒会設立10周年を契機に、2009年に立ち上げられました。それ以来、メンバーの入替えはありましたが、現在に至っております。各地においても、女性信奉者の活動が活発になっており、ありがたいことであります。ここからも全国の女性信奉者も多くの方々と、ネットワークを構築していきたいと願っております。各教区・連合会におきましても、積極的な取組みにお力添え頂きますよう、よろしく、お願い致します。

1) 女性ネットワーク研修会の開催

令和7年6月8日(日)～9日(月) 教団独立記念祭後（1泊2日）

○講話（講師：京都府三条教会・竹本俊二先生） ○近況報告、懇親会

○映画「おかげは和賀心にあり」上映（6/9 9:30～本部教庁1階ホール）

2) 本部大祭 祭場案内係のご用奉仕

3) 各地の女性信奉者との連携強化（情報の交換＝女性の集い）

4) 全国信徒会「第6回全国大会 in 東海」への参加協力

5. 「あいよかけよ」誌の発行

(1) 事業部

- ① 全国信徒会の機関誌としての役割を果たす
- ② 文書布教の推進のための取組み(発行の願いの明確化)
- ③ 販売目標の設定 3,650 部を目指す
- ④ 購読部数減に伴う対応策、購読者数拡大に努める。収入源の確保、経費の見直し、収支のバランスを計る

(2) 刊行物等運営審議会の開催

- ① 「あいよかけよ」誌の編集体制の強化と発行の趣旨の明確化
- ② 文書布教活動が円滑にできるような体制の構築を計る
- ③ 将来を展望し、たえず現状を確認しつつ方向性を探る

(3) 「あいよかけよ」誌の編集体制の充実

- ① 金光教の信心のすばらしさを伝え、感動を与えるような誌面作り
- ② 信徒が作る信心雑誌として継続して発行する
- ③ 投稿原稿を促進する
- ④ 編集委員による編集会議の充実 隔月末に編集会議(Web 会議)、編集内容の確認(スケジュール・取材原稿、その他)、編集委員の役割分担の明確化
- ⑤ 各教区推進委員(教区委員長)の編集委員としての自覚を持って、教区通信員と共に編集に積極的に関与し、企画・情報を提供する
- ⑥ 時代に即した、「あいよかけよ」誌の新しいツールを模索する
- ⑦ 「あいよかけよ」誌の編集体制を整備し、新しい企画で誌面に反映させる

6. 委員の資質向上のための研鑽

全国信徒会の委員は、教区から選出され、教区の代表であります。そのために全国信徒会の活動内容を逐次、地元教区信徒会委員に周知して行くことが、大きな使命と言えます。

そのために、全国信徒会の委員は、神様からのご用として、「真剣に御取次をいただき、御用のおかげをいただく」ことを願いとして、全国信徒会の活動に積極的に参加し、活動を通して自身の信心の向上に努めることが大切なことだと考えています。

- (1) 3月の委員総会時に、委員手引書の説明(初年度)、12月の委員総会時に、講師を招いての研修を実施する。
- (2) 5月・11月 全国信徒会委員修徳殿入殿 (どちらか1回入殿)
- (3) 祭場での祭典時のご用奉仕

7. 「当局との意見交換会」の開催

日 程	令和 7年 1月 18 日(土) 14:00～16:30
会 場	本部教庁会議室
出席者	(本 部 当 局) 教務総長、教務理事、布教部次長(進行) (全国信徒会) 委員長、副委員長、常任委員

令和7年度 全国信徒会 活動実施計画一覧表

令和7年1月1日～令和7年12月31日

1. 活動計画

No.	項 目	担当部門	期 日		備 考
1	第6回全国大会 in 東海	実行委員会 (東海教区)	8月24日	日	・会場:ウインクあいち 10階研修室 ・内容:教区紹介、信心体験発表、道コン 懇親会
2	「30日信行」	信心生活推進 プロジェクト	7月1～31日		《実施手順》 ①項目記入後、教会長へお届け ②信行実施 ③チェックシート記入後、教会長へお届け ④全国信徒会事務局へ送付(9月10日まで)
3	「信心の継承」に繋がる調査研究のためのアンケートの分析と今後の展開	信心生活推進 プロジェクト	—		
4	映画「おかげは和賀心にあり」上映会の推進	運営部	—		各教区へDVDとパンフレットを各1部配布
5	修徳殿入殿	運営部	5月24～25日 11月16日	土日 日	信徒入殿
6	「あいよかけよ」誌の発行	事業部 編集委員会	毎月1回		有料購読数 3,650部目標
7	女性ネットワーク研修会	女性ネットワーク	6月8～9日	日月	ご霊地(光風館宿泊)、研修、聖跡巡り、 映画「おかげは和賀心にあり」上映会
8	ご用奉仕	運営部	3月8日	土	第52回決算総会後:洒掃ご用奉仕
			3月30日 4月3日、6日		天地金乃神大祭(祭場案内係)
			6月7～8日	土日	6月7日:洒掃ご用奉仕 6月8日:教団独立記念祭(祭場案内係)
			9月28日 10月5日、10日		生神金光大神大祭(祭場案内係)
			12月13～14日	土日	12月13日:洒掃ご用奉仕 12月14日:布教功労者報徳祭並びに 金光平輝君一年祭(祭場案内係)

2. 会議計画

No.	会議・行事名	場所・方法	期 日		備考
1	当局との意見交換会	本部教庁会議室	1月18日	土	
2	常任委員会	オンライン会議	2月2日	日	第108回:決算総会議案審議
		本部教庁会議室 オンライン併用	6月7日	土	第109回
		オンライン会議	9月6日	土	第110回:次年度計画についての検討
			11月8日	土	第111回:次年度計画・予算案審議
3	委員総会	本部教庁会議室 オンライン併用	3月8日	土	第52回:決算総会
			12月14日	日	第53回:予算総会
4	部会・全体会議	本部教庁会議室 オンライン併用	6月8日	日	各部会の活動状況確認
5	第26回活動運営協議会	本部教庁会議室 オンライン併用	12月13日	土	各教区活動報告・自由討議
6	刊行物等運営審議会	本部教庁会議室 オンライン併用	3月9日	日	年間活動報告書 「あいよかけよ」誌の編集方針等
7	部長会・三役会等	オンライン会議	随時		
8	「あいよかけよ」誌 編集企画会議	オンライン会議 ご霊地	隔月		

令和7年度 歳入・歳出予算書

令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日

金光教全国信徒会

(単位 円)

歳入の部

款	項	予算額	6年度予算額	増 △減	備 考
1. 拠 出 金	① 拠 出 金	1,936,500	1,936,500	0	13教区
2. 協 力 金	① 協 力 金	0	0	0	協力会
3. 諸 収 入	① 受 取 利 息	1,000	1,000	0	
	② 雑 収 入	0	0	0	
5. 繰 越 金	① 前 期 繰 越 金	3,630,000	5,200,000	△ 1,570,000	
歳 入 合 計		5,567,500	7,137,500	△ 1,570,000	

歳出の部

款	項	予算額	6年度予算額	増 △減	備 考
1. 活 動 費		2,210,000	2,460,000	△ 250,000	
	① 研 修 会 費	1,400,000	1,800,000	△ 400,000	全国大会R7・8年分
	② 各種活動協賛金	60,000	60,000	0	広島平和集会20 他
	③ 広 報 活 動 費	300,000	250,000	50,000	年間活動報告書
	④ 女性ネットワーク	100,000	100,000	0	
	⑤ 信心生活推進PT	200,000	200,000	0	30日信行
	⑥ 運 営 部	150,000	50,000	100,000	清掃用具保管庫等
2. 会 議 費		1,550,000	1,550,000	0	
	① 委 員 会 費	100,000	100,000	0	
	② 常任委員会費	100,000	100,000	0	
	③ 委員交通費	1,300,000	1,300,000	0	
	④ その他会議費	50,000	50,000	0	
3. 事 務 局 費		320,000	250,000	70,000	
	① 旅 費 交 通 費	50,000	50,000	0	
	② 備 品 費	5,000	5,000	0	
	③ 通 信 費	150,000	80,000	70,000	Dropbox代等
	④ 消 耗 品 費	40,000	40,000	0	
	⑤ 印 刷 費	50,000	50,000	0	
	⑥ 支 払 手 数 料	5,000	5,000	0	
	⑦ 雑 費	20,000	20,000	0	
4. 予 備 費	① 予 備 費	1,487,500	2,877,500	△ 1,390,000	
歳 出 合 計		5,567,500	7,137,500	△ 1,570,000	

令和7年度「あいよかけよ」誌 収支予算書

令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日

収入の部

(単位 円)

款 項	予 算 額	6年度予算額	増 △減	備 考
I. 購読料収入	7,210,000	7,710,000	△ 500,000	6年度3900冊
1. 定 期 購 読 料	7,200,000	7,700,000	△ 500,000	7年度3,650冊
2. ス ポ ッ ト	10,000	10,000	0	
II. 広告収入	2,620,000	2,300,000	320,000	
1. 広 告 料 収 入	2,420,000	2,100,000	320,000	ホッタブ・RVショップ 新規
2. 年 賀 広 告 収 入	100,000	100,000	0	
3. 暑 中 広 告 収 入	100,000	100,000	0	
III. 雑 収 入	0	0	0	
収 入 合 計	9,830,000	10,010,000	△ 180,000	
IV. 前年度繰越金	470,000	240,000	230,000	6年度末予想
合 計	10,300,000	10,250,000	50,000	

支出の部

款 項	予 算 額	6年度予算額	増 △減	摘 要
I. 製本原価	8,720,000	8,770,000	△ 50,000	6年度3900冊
1. 印 刷 製 本 費	2,950,000	3,100,000	△ 150,000	7年度3,800冊
2. 梱 包 発 送 費	1,750,000	1,650,000	100,000	
3. 通 信 費	120,000	120,000	0	
4. 制 作 費	3,200,000	3,200,000	0	
5. 編 集 会 議 費	200,000	200,000	0	
6. 取 材 経 費	500,000	500,000	0	
II. 一般管理費	1,470,000	1,520,000	△ 50,000	
1. 事 務 委 託 費	850,000	850,000	0	
2. 通 信 費	120,000	120,000	0	
3. 広 告 費	0	0	0	
4. 支 払 手 数 料	120,000	120,000	0	
5. 消 耗 品 費	100,000	100,000	0	
6. 租 税 公 課	150,000	150,000	0	法人税・消費税
7. 備 品 費	0	0	0	
8. 交 通 費	50,000	50,000	0	
9. 会 議 費	30,000	30,000	0	
10. 雑 費	50,000	100,000	△ 50,000	
III. 予 備 費	110,000	110,000	0	
支 出 合 計	10,300,000	10,400,000	△ 100,000	
IV. 次年度繰越金			0	
合 計	10,300,000	10,400,000	△ 100,000	

① 教区選出委員・特選委員 名 簿

(令和5年度～令和7年度)

■教区選出委員(定数31名・常任17名以内)

教区名	定数	教区役職	全国信役職	氏 名	教会名	備 考
北海道	1	委員 長	常任委員	千葉 利樹	もいわ	
東 北	1	委員 長	常任委員	小山 正弘	会津若松	
関 東	3	委員 長	副委員長	阪本 正雄	中 野	
			委 員 長	太田 明	大 崎	
			常任委員	吉岡 裕子	鎌倉稲村ガ崎	
信 越	1	委員 長	委 員	欠 員		
東 海	2		常任委員	浅井 勝美	平 針	
			委 員	山崎 吉信	蒲 郡	
東近畿	3	委員 長	常任委員	勝見 嘉彦	東九条	
			副委員長	中谷 智美	五十鈴川	
			委 員	鈴木あつ子	北 里	
中近畿	4	委員 長	常任委員	渡辺 秀孝	靱	
			常任委員	名倉 嘉史	藤井寺	
			委 員	小野 勝香	難 波	
			委 員	欠 員		
西近畿	2	委員 長	常任委員	大西 昌信	葺 合	
			委 員	山田 正樹	山 手	
東中国	3	委員 長	常任委員	平井 道彦	米 子	
			委 員	西 武則	成 羽	
			委 員	岡 誠二	光 政	
西中国	3	委員 長	常任委員	永井 猛	湯 田	
			委 員	山本 一正	横 川	
			委 員	欠 員		
四 国	2	委員 長	常任委員	伊藤 道教	松山東	
			委 員	森 光明	詫 間	
北九州	4	委員 長	常任委員	池尻 勝美	合 楽	
			常任委員	宮本 孝寿	尾 倉	
			委 員	高塚 汎	長 崎	
			委 員	池田真由美	大牟田白金	
南九州	2	委員 長	常任委員	重見 敏也	富士見	
			委 員	内門 三朗	鹿児島	

■特選委員 (10名以内)

教 区 名			全国信役職	氏 名	教会名	備 考
四 国			特選・常任委員	花岡建八郎	小松島	
北九州			特選委員	田中佐百合	前 原	
南九州			特選・常任委員	田辺 徳子	日 田	
南九州			特選委員	野田 和彦	宮 崎	
東中国			特選委員	辻 徳子	本 部	
東中国			特選委員	西 規雄	本 部	

②委員役職・相談役・監事・参与及び当局主管部 名 簿

(令和5年度～令和7年度)

■委員(教区選出28名／特選6名 計34名)

No.	役 職	氏 名	教区	教会名	備 考
1	委 員 長	太田 明	関 東	大 崎	
2	副 委 員 長	阪本 正雄	関 東	中 野	
3	〃	野田 和彦	南九州	宮 崎	特選
4	〃	中谷 智美	東近畿	五十鈴川	
5	総 務 部 長	伊藤 道教	四 国	松山東	常任
6	総務部次長	西 規雄	東中国	本 部	特選
7	〃	高塚 汎	北九州	長 崎	
8	総 務 部 員	山本 一正	西中国	横 川	
9	運 営 部 長	勝見 嘉彦	東近畿	東九条	常任
10	運営部次長	永井 猛	西中国	湯 田	常任
11	〃	大西 昌信	西近畿	葺 合	常任
12	運 営 部 員	小山 正弘	東 北	会津若松	常任
13	〃	名倉 嘉史	中近畿	藤井寺	常任
14	〃	岡 誠二	東中国	光 政	
15	経 理 部 長	花岡建八郎	四 国	小松島	特選・常任
16	経理部次長	渡辺 秀孝	中近畿	靱	常任
17	〃	森 光明	四 国	詫 間	
18	事 業 部 長	宮本 孝寿	北九州	尾 倉	常任
19	事業部次長	池尻 勝美	北九州	合 楽	常任
20	〃	千葉 利樹	北海道	もいわ	常任
21	事 業 部 員	山碕 吉信	東 海	蒲 郡	
22	〃	西 武則	東中国	成 羽	
23	あいよかけよ誌編集長	伊藤 道教	四 国	松山東	兼務
24	信心生活推進PT代表	重見 敏也	南九州	富士見	常任
25	信心生活推進PT次長	平井 道彦	東中国	米 子	常任
26	信心生活推進PT委員	山田 正樹	西近畿	山 手	
27	〃	浅井 勝美	東 海	平 針	常任
28	〃	内門 三朗	南九州	鹿児島	
29	女性ネットワーク代表	田辺 徳子	南九州	日 田	特選・常任
30	女性ネットワーク次長	吉岡 裕子	関 東	鎌倉稲村ガ崎	常任
31	女性ネットワーク委員	田中佐百合	北九州	前 原	特選
32	〃	辻 徳子	東中国	本 部	特選
33	〃	池田真由美	北九州	大牟田白金	
34	〃	小野 勝香	中近畿	難 波	
35	〃	鈴木あつ子	東近畿	北 里	

相談役／監事／参与

役 職	氏 名	教区	教会名
相談役	杉山 謙三	東近畿	伊 勢

監 事	氏 名	教区	総 社
〃	欠 員		

参 与	氏 名	教区	久 枝

当局主管部

役 職	氏 名	役 職
顧 問	橋本美智雄	教務総長
相談役	橋本 信一	教務理事
〃	和田 一真	教務理事
〃	塚本 一真	教務理事

全国信徒会担当

役 職	氏 名	役 職
担当職員	佐藤 満昌	布教部次長
〃	金光美千世	布教部書記

全国信徒会事務局

役 職	氏 名	教区	教会名
事務局員	吉岡 麻衣	四 国	祖 谷

【令和7年6月現在】

③「あいよかけよ」誌編集委員会・全国信徒会協力会 名 簿

(令和5年度～令和7年度)

「あいよかけよ」誌編集委員会

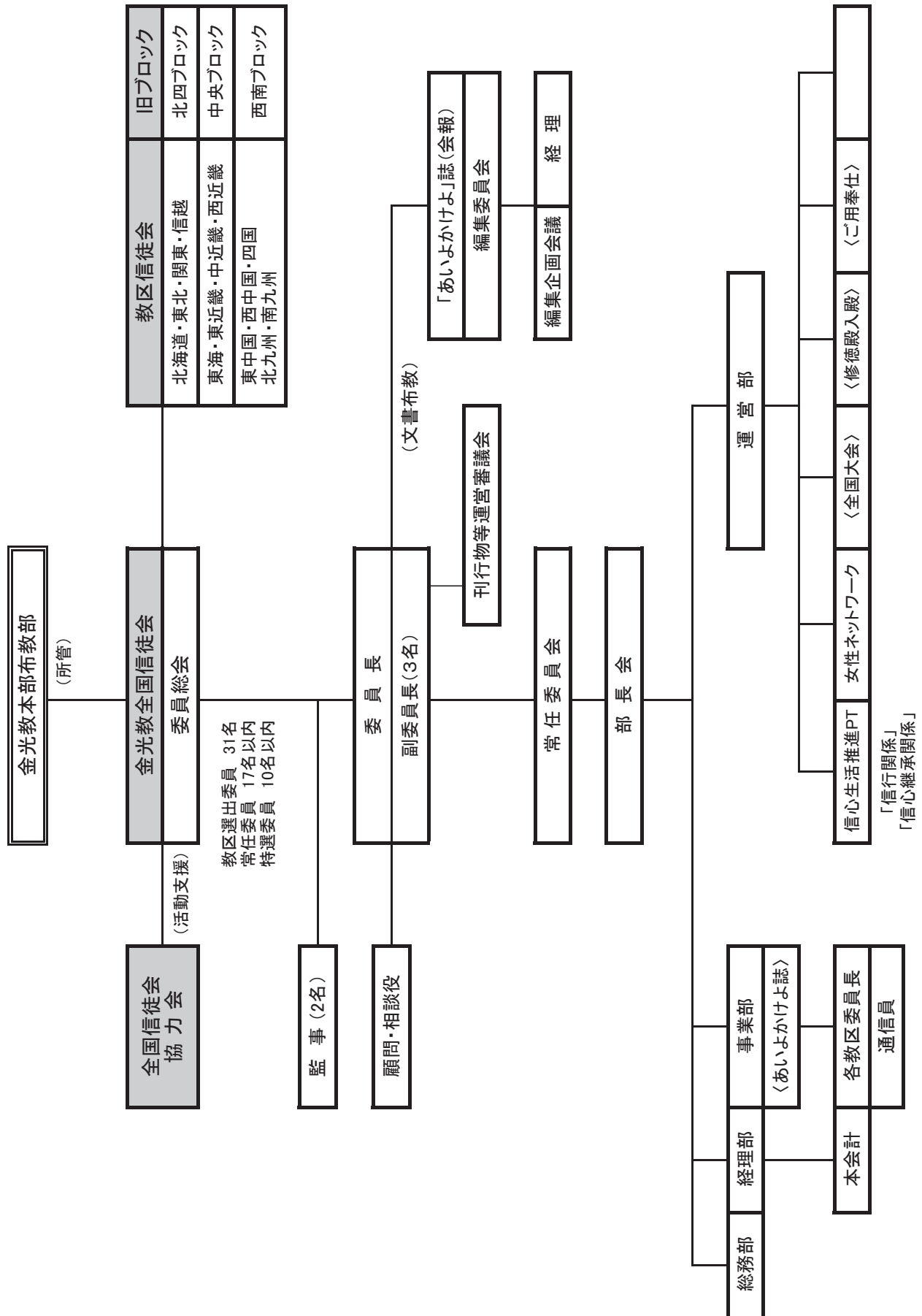
役 職	氏 名	教区	教会名
編集委員長	宮本 孝寿	北九州	尾 倉
編 集 長	伊藤 道教	四 国	松山東
編 集 委 員 (教区委員長)	千葉 利樹	北海道	もいわ
	小山 正弘	東 北	会津若松
	阪本 正雄	関 東	中 野
	浅井 勝美	東 海	平 針
	勝見 嘉彦	東近畿	東九条
	渡辺 秀孝	中近畿	靱
	大西 昌信	西近畿	葺 合
	平井 道彦	東中国	米 子
	永井 猛	西中国	湯 田
	池尻 勝美	北九州	合 楽
	重見 敏也	南九州	富士見
編 集 委 員 (選 任)	山本 朝男	関 東	水 戸
	江川 和子	関 東	浦 和
	進藤 寛子	関 東	浦安(布)
	高井 瑠美	関 東	亀 有
	中谷 智美	東近畿	五十鈴川
	野田 和彦	南九州	宮 崎
	辻 徳子	東中国	本 部
	田中佐百合	北九州	前 原
	大林 通範	西近畿	出 石
	田中佐恵子	東中国	長 浜

全国信徒会協力会

役 職	氏 名	教区	教会名
会 長	杉山 謙三	東近畿	伊 勢
会 計	渡辺 秀孝	中近畿	靱
運 営 委 員	千葉 利樹	北海道	もいわ
	小山 正弘	東 北	会津若松
	阪本 正雄	関 東	中 野
	浅井 勝美	東 海	平 針
	勝見 嘉彦	東近畿	東九条
	渡辺 秀孝	中近畿	靱
	大西 昌信	西近畿	葺 合
	平井 道彦	東中国	米 子
	永井 猛	西中国	湯 田
	伊藤 道教	四 国	松山東
	池尻 勝美	北九州	合 楽
	重見 敏也	南九州	富士見
監 事	仙石 貴宏	東中国	総 社
事務局長	吉岡 麻衣	四 国	祖 谷

【令和7年6月現在】

令和7年度 全国信徒会組織図（令和7年5月現在）



「あいよかけよ」誌 購読のお願い

「あいよかけよ」誌は……

金光教全国信徒会の会報で、金光教の信心を伝える冊子です。

いきいきした信心をめざし、皆さんの意見を反映します。

皆さんの投稿、発言歓迎！

生まれたての信心から、

ベテランの信心まで。

北海道から九州・沖縄・海外まで、

誌面を通して仲間ができます。

交流が生まれます。

どうぞお手元に

「あいよかけよ」誌を！



「あいよかけよ」誌のお申込み方法

○購読申し込みは、原則として年間契約で、購読料前納制です。

○購読料: 定価 170 円

年間購読料(12 号分) 1,900 円 [送料別]

※送料は下表を参照下さい。教会等でまとめて購入されますと、送料が割安になります。

○購読料の納入方法

お申込みいただくと、最初の送本の際に振込用紙をお送りしますので、ご利用下さい。

○毎月の「送本冊数」と「年間送料」の早見表

1 冊	800 円	2～4 冊	1,000 円
5 ～10 冊	1,500 円	11～14 冊	2,000 円
15～19 冊	2,500 円	20 冊	2,900 円
21～40 冊	5,600 円	41～99 冊	10,000 円
100 冊以上は無料			

※ご不明の点は、お近くの教区信徒会委員または下記までお尋ね下さい。

【申込先／お問い合わせ先】

〒719-0111 岡山県浅口市金光町大谷 320
金光教本部教庁 6 階
金光教全国信徒会
TEL・FAX 0865-42-4870
sintokai@konkokyo.or.jp

令和6年度 年間活動報告

並びに令和7年度活動計画

令和7年 6月8日 発行

発行 金光教全国信徒会
〒719-0111 岡山県浅口市金光町大谷 320
金光教本部教庁 6 階
TEL・FAX 0865-42-4870
sintokai@konkokyo.or.jp
http://aiyokakeyo.konko.jp/

発行責任者 太田 明
編集責任者 阪本 正雄・野田 和彦・伊藤 道教
印刷所 昭和印刷株式会社

金光教宣言

大いなる天地に生かされる人間として
すべてのいのちを認め、尊び
神と人、人と人、人と万物が
あいよかけよで共に生きる世界を実現する

全国信徒会（令和7年度）

〔綱 領〕 真剣に御取次をいただき、御用のおかげをいただく

（活動・精神・理念）

（昭和28年8月5日 三代金光様からいただく）

〔布教実践項目〕

1. 家族そろって教会参拝につとめます。
1. 今を喜び笑顔になる「けいこ」をします。
1. 人の助かりを願う信心に取り組みます。
1. 何事も実意丁寧に行います。